



いぶすき 市議会だより



【目次】

- 〈特集〉鰻池の水質改善に向けた取り組み … P 2
- 小学生議会傍聴・議会体験 …………… P 3
- 審議された主なことから、
市議会Facebookページを開設 …………… P 4～P 5
- 委員会審査報告 …………… P 6～P 8
- 7人の議員が一般質問 …………… P 9～P 12
- 特別委員会調査結果報告 …………… P 13～P 14
- 議案・陳情等審議結果 …………… P 15～P 16

訓練も大切な備え

1月6日、山川漁港内港で消防出初式が開催されました。消防団員をはじめ、幼年・少年消防クラブや婦人防火協力会などによる訓練の披露のほか、初期消火や人命救助に貢献された方々の表彰が行われました。日ごろから地域の防火・防災にご尽力されている皆さんに、改めて感謝する1日となりました。

鰻池の水質改善に向けた取り組み ～水道水（山川地域）のかび臭対策～



鰻池の現状

平成29年8月ごろから、鰻池から取水・配水している山川地域の水道水が、かび臭いといった苦情が相次いでいます。

鰻池は閉鎖的な湖沼で、近年の温暖化等の影響もあり湖水が自然循環されず、底層部は酸素が減少して貧酸素状態となっています。

水中の酸素がなくなると放線菌という微生物が死滅し、その際に放出される「ジエオスミン」という物質が、今回のかび臭の原因である可能性が高いと考えられています。

安全な水道水の確保

現在の取り組み

水質調査を実施しており、飲料水としての安全性は確保されています。

また、かび臭対策として、薬

剤処理に加え、鰻池揚水ポンプ場での活性炭水溶液注入を行っています。完全に臭いを除去できていない状況です。

今後の取り組み

現在、水面下20m付近の湖水を取水していますが、今回のような水質の変化に対応するため、水面下10m付近からも取水できるように新たな揚水管を設置します（本年度中に完成予定）。

また、小雁渡浄水場内に新たな脱臭施設を増設し、より強力な臭気対策を行います（平成30年度中に建設予定）。

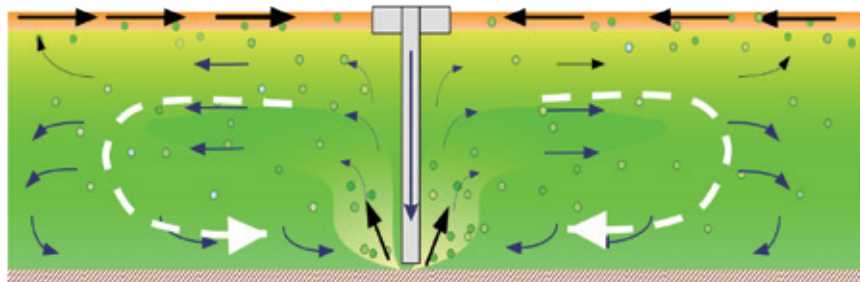
鰻池の水質改善

現在の取り組み

早急な改善を図るため、2月1日から表層水を底層部に送り、水を循環させる*。プロペラ式循環装置を鰻池に設置して、水質浄化実験を行っています。

*プロペラ式循環装置とは、プロペラと送水管を用いて吸引した酸素の豊富な表層水を、底層へ送ることで循環流を発生させる。

生させ、池全体に酸素を供給する装置。



【水の循環原理】

暖かい表層の水は湖底で吹き出し、上昇流となって周辺の水と混合しながら上昇する。この上昇する水は周辺に広がり、湖内全体に大きな循環流（白い点線）を発生させる。

今後の取り組み

鰻池の現状調査と、水質改善を図るための設備設置等も含めた提案業務を業者に委託し、大切な水源である鰻池の保全に努めます。

4・6・7ページに関連記事

未来の議員・市長候補が議会見学 ～小学6年生が議会傍聴・議会体験～



第4回定例会会期中に、今年も市内8小学校の6年生が社会科学学習の一環として、議会傍聴や議会体験に訪れました。

12月12日と13日の一般質問では、1グループ20人ほどに分かれて、交互に傍聴席に入場。緊張感漂う議場内の雰囲気、児童らは圧倒された様子でした。

当日、傍聴に来られた市民の皆さんのご協力により、子どもたちがスムーズに見学することができました。ありがとうございました。



議長から歓迎される児童

議会傍聴	
12月12日（火）	
10時～11時	
○大成小	35人
○山川小	8人
○利永小	4人
○開聞小	31人
14時～15時	
○丹波小	87人
12月13日（水）	
10時～11時	
○柳田小	58人

児童らはまず、会議室で議長や市長からの歓迎を受け、室内で放映されている議会中継を視聴。議



一般質問を真剣に聴く児童

会事務局職員から議会の仕組みについて説明を受けた後、モニターから流れる一般質問のやり取りを見ながら、発言者は議長に許可を求めてから発言するなどの「ルール」を学びました。その後、傍聴に関する注意事項を聴き、傍聴席から実際の一般質問を見学しました。



傍聴席からの見学



機械操作に悪戦苦闘



児童たちで質問と答弁を体験

議会体験

12月14日（木）10時～11時

○指宿小 49人

○今和泉小 17人

指宿小と今和泉小の児童で、模擬議会を実施しました。児童らは、学校行事や通学路の危険箇所等について、元氣よく質問や答弁をしました。

平成29年12月定例会

(会期) 11月27日～12月20日 24日間

審議された主なことから

決算に関する案件8件、専決処分の承認を求める案件1件、契約に関する案件1件、人事に関する案件3件、指定管理者の指定に関する案件1件、条例に関する案件7件、補正予算に関する案件14件の計35件を審議しました。

一般会計予算を総額

259億136万1千円に

賛成多数で原案可決

今回の補正により、一般会計歳入・歳出にそれぞれ2億9714万8千円を追加し、予算の総額は259億136万1千円になりました。

歳出補正の主なもの

児童福祉費

○子ども・子育て支援交付金要綱改正に伴う予算組替および実施施設の増に伴う委託料等
682万9千円

戸籍住民基本台帳費

○住民票等の記載事項の充実に伴うシステム改修業務委託料
421万2千円

社会福祉費

○障害者支援施設の増および利用者への増に伴う扶助費
1億7962万4千円

住宅費

○市営住宅修繕の増加に伴う修繕料
300万円

中学校費

○就学援助費の新入学用品費支給に伴う扶助費
331万8千円

社会教育費

○時遊館COCCOはしむれの電気使用料の増加に伴う光熱水費
157万2千円

林業費

○松くい虫伐倒駆除対象体積(本数)の増に伴う委託料
5305万7千円
○景勝林および主要道路沿いの松くい虫被害木伐倒駆除対象体積(本数)の増に伴う委託料
825万2千円



松くい虫による被害状況 (開聞岳)

鰻池の水質改善対策

○鰻池水質浄化実験施設設置業務
1650万8千円
○鰻池水質改善提案業務
1230万8千円
○鰻池水質改善提案業務委託に伴う報償費および旅費等
16万8千円

2ページに関連記事

平成29年度

水道事業会計補正予算 全員一致で原案可決

○十町区画整理区域内における工事請負費
1022万円
○水道水のかび臭対策に係る修繕費等
2002万3千円
○水道水のかび臭対策に係る工事請負費
90万円

平成29年度唐船峡そつめん流し事業特別会計補正予算 全員一致で原案可決

○利用客数の増加に伴う原材料費
777万7千円
○おにぎり製造機の購入に伴う備品購入費
220万円



多くの利用者でにぎわう唐船峡そつめん流し

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任

平成30年2月22日をもって任期満了となる現委員3人が辞任の意向であるため、後任の委員選任に同意しました。

○指宿地域

現委員 末吉孝二氏
新委員 濱田 悟氏

○山川地域

現委員 荊原逸朗氏
新委員 森 健一氏

○開間地域

現委員 中野次雄氏
新委員 徳留博昭氏

○任期

平成30年2月23日～
平成33年2月22日

条例案件

市農業委員会の委員および農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

農業委員会等に関する法律の改正に伴い、農業委員会の委員を公選制から議会の同意を要する市長の選任制に改め、定数を

19人としました。

また、農業委員とは別に、担当区域における農地等利用の最適化推進のための現場活動を行う農地利用最適化推進委員を新たに設け、定数を農業委員と同数の19人としました。



指定管理者の指定

指宿市民会館および山川文化ホールの指定管理者を指定しました。

○指定管理者

一般財団法人指宿温泉まちづくり公社

理事長 佐藤 寛氏

○指定の期間

平成30年4月1日～
平成33年3月31日

 [7ページに関連記事](#)

陳情の審議結果

新たに提出された陳情5件と継続審査となっていた陳情2件を併せて審査しました。

その結果、5件が不採択、2件が閉会中の継続審査となりませんでした。

審議結果については、15～16ページに掲載してあります。

特別委員会の調査結果報告

12月20日の最終本会議において、特別委員会の調査経過および調査結果を報告しました。

ICT推進に関する特別委員会

○委員 9人

○調査期間

平成28年3月25日～
平成29年12月20日

 [13ページに関連記事](#)

公共施設の在り方調査研究特別委員会

○委員 8人

○調査期間

平成28年6月2日～
平成29年12月20日

 [14ページに関連記事](#)

市議会公式Facebookページを開設しました！

市議会では、指宿市議会基本条例における広報広聴の充実に基づき、開かれた議会運営に向けた新たな情報発信手段として、公式のFacebook（フェイスブック）ページを開設しました。

市議会の活動の様子を、より迅速に発信し、議会を身近に感じていただくために、ホームページに掲載されている市議会情報のほか、市議会からのお知らせや活動報告などを配信していきます。ぜひ、ご覧ください。

指宿市議会
公式Facebook



指宿市議会 フェイスブック

検索 

総務水道委員会

主な委員会審査報告

企業立地の促進等による地域における固定資産税の特
別措置等に関する条例

全員一致で原案可決

問 固定資産税が減免になった分は、国から補填されるとのことだが、同額が補填されるのか。

答 今回の補填は、減収となった部分に0・75を掛けた部分が交付される。例えば本来100万円の固定資産税であった場合、交付税で75万円補填されるので、25万円の減収となる。

問 甲種と乙種に区域を分けたのは、どういう理由か。

答 山川新栄地区は、主に工業等の用に供されている区域に住宅地が混在しているため、乙種とした。丙種は、新西方工業団地が該当するが、この区域は乙種区域のうち、一般住民の日常生活に供する建築物がないため、若干緩和されている。

意見

○山川地域における水道水の臭い対策について、水を飲んでいる人の健康、その他を考えると対応が遅い。大量に消費している飲食関係や宿泊施設など、影響が大きい所には個別にお詫びに回るぐらい真剣に取り組んでほしい。
○かび臭がいつ解消されるかわからない。ペットボトルを買えば高いので、水道課・環境政策課を含め、全庁的に早急な対応をすべきである。

平成29年度
水道事業会計補正予算
全員一致で原案可決



鰻池の水から水道水を作っている小雁渡浄水場

2ページに関連記事

陳情第16号

業務報酬基準制定に伴う、建物の設計等業務発注に係る陳情

賛成少数で不採択

採択すべきという意見

○指名業者数の削減は、疑問に思ふ点もあるが、地元企業育成の観点から地元優先の願いが見える。それらを考慮すれば妥当であり、採択してもよい。

不採択とすべきという意見

○地元企業育成の観点から優先的な指名のお願いは納得できるが、議会として疑問が残る項目等もあるので、不採択とすべきである。

陳情第18号

サッカー場の新規整備の取りやめを求める陳情

全員一致で不採択

不採択とすべきという意見

○題名と中身の整合性の問題もあるが、サッカー場建設に関して、議会ではどの程度の問題

規模で、どういった施設を造るかが議論された。本陳情は、サッカー場の新規整備は内容を問わず駄目だというもので、妥当ではなく不採択とすべきである。

陳情第19号

指宿市版まち・ひと・しごと創生総合戦略における出生率目標達成への道筋を示すことを求める陳情

全員一致で不採択

不採択とすべきという意見

○出生率の激減という示されたデータは誤りであること。また、誰もが安心して産み育てられる環境をつくること、子ども数を増やし、人口増につながるという点では賛同できる。しかし、出生率だけが特筆されると、子どもが少ない家庭まで問題視されるということも含んでいるので、不採択とすべきである。



文教厚生委員会

主な委員会審査報告

平成29年度

一般会計補正予算

全員一致で原案可決

新入学用品費の支給

問 中学校入学前の準備費用として、新入学用品費を平成30年度から3月に支給することだが、小学校はなぜ検討されなかったのか。

答 中学校入学の場合は、小学校6年生の対象児童がいるので、ある程度把握しやすい部分がある。しかし、小学校入学の場合は、1・2年前からそのような調査のための時間を要することから、今回の補正に間に合わなかった。そういったところを来年度、できるよう進めていきたい。

鰻池のかび臭対策

問 かび臭の原因と思われるジエオスミンが検出されたが、その前の状況をどう把握し、どのように考えていたのか。

答 発生当初は夏場の暑いところで、藻が原因の一つと考えられた。かび臭の原因物質の放線菌が確認され、これまで環境政策課としても情報収集や専門業者からの聞き取りなど、調査・研究してきたが、水道課から正式な報告を受け、本格的な対策に着手した。

問 池田湖にアオコが発生したとき、アクアファイン（水質改善用プロペラ式循環装置）を使ったが、その実績をどのようにに捉え、効果をどのように生かしたのか。

答 温暖化で表層水の自然循環が起ころず、底層部の貧酸素問題解消のために、試験を行った。結果は、効果があるが

池田湖の場合、体積が大きいため6〜7基設置しないと効果は出ないとのことだった。鰻池であれば1基でも効果が期待されており、当時のデー夕は生かされている。

問 池田湖で効果のあったアクアファインを鰻池に入れて、アオコを除去できないか。

答 鰻池に導入すると、年間1660万円の費用が見込まれるが、緊急的対応として、今回の鰻池の水質改善提案業務と併せて実証実験も行う。

2ページに関連記事

平成29年度介護保険 特別会計補正予算 全員一致で原案可決

問 介護保険処理システムの改善内容はどのようなものか。

答 今年度行われた制度改正に伴うもので、要介護認定の更新認定有効期間の上限の延長（24月を36月へ）、および障害者支援施設などの介護保険適用除外施設における住所地特例の見直しである。

指宿市民会館および山川文化 ホールの指定管理者の指定 全員一致で原案可決

問 指定管理期間は、通常は5年間であるが、なぜ今回は3年間なのか。

答 指宿市民会館は現在、建て替えを検討中である。また、山川文化ホールは、山川庁舎の移転先の候補地の一つとなっている。これらが決定し工事が実施された場合、それぞれの施設の指定管理内容に大幅な仕様変更が生じることが考えられるため、新たな仕様に基づく公募を行う場合に備え、3年間とした。



建て替えを検討している指宿市民会館



山川庁舎の移転先の候補地にもなっている山川文化ホール

5ページに関連記事



産業建設委員会

主な委員会審査報告

平成29年度

一般会計補正予算

全員一致で原案可決

松くい虫対策

問 松くい虫対策として、本市独自の取り組みを研究すべきではないか。

答 本市は被害が多いため、今回、県の森林環境税事業を本市でも実施することになった。今後も一般財源の支出をなるべく抑えながら、松を守りたい。

問 これまで薬剤の空中散布や樹幹注入をしてきたが、効果はあったのか。

答 空中散布を止めたとき、マツノマダラカミキリが異常発生し、周辺に広がったため効果があったと考えている。また、樹幹注入を行った所もそれほど松枯れが起きていない状況である。

市営住宅の管理と整備

問 市営住宅の修繕料300万円はどのような内容か。

答 建物の床、壁、建具、ドア関係、排水管の詰まりや水道の漏水などの水回りの補修、給湯器の故障等、入居者からの申し出による突発的な修繕が主である。

問 今後の建て替え計画等はあるのか。

答 敷領団地の建て替えを計画しており、平成30年度実施設計、平成30年度から平成31年度にかけて文化財の調査を行った後、建て替えを行う。その後、今後の需要等も勘案しながら計画を進めていきたい。



建て替えが計画されている敷領団地

平成29年度唐船峡そうめん流し事業特別会計補正予算

全員一致で原案可決

問 おにぎり製造機を新たに1台購入することのだが、現在使用しているものはどのような状況にあるのか。

答 平成14年に購入したものは、修理の際の部品調達も難しくなったため入れ替えたい。また、平成24年に購入したものは現在修理中である。



冬季限定メニューの一つ
唐船峡温麺とおにぎりのセット

問 利用者数は例年と比べて増えているのか。

答 本年度の4月から11月までの利用者数は16万6人で、昨年度同期と比べ、8676人の増、売り上げで1200万円ほど上回っている。

問 インバウンド（訪日外国人旅行）客等も増えているのか。

答 外国の利用者が本年度の4月から11月末までで、1万2236人と利用者数増加の大きな要因となっている。

平成29年度公共下水道事業

特別会計補正予算

全員一致で原案可決

問 新潟口雨水ポンプ場の電気使用料が増した理由は何か。

答 システム管理等の電気設備が24時間稼働しており、湿気防止対策のため送風機を常時運転している。また、水路の水位や降雨強度により、自動運転するポンプの稼働回数が旧施設と比べ、多くなっている。

問 ポンプの設定変更により、電気使用料を抑えられないのか。

答 水位の設定等を調整しながら稼働状況を見ているところだが、現在の電気料金からいくと、今後も毎月40万円前後で推移していくと見込まれる。

市政の

《一般質問》



ここが聞きたい



12月定例会では、7人の議員が市政の各方面にわたって質問を行いました。

掲載内容は、主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

なお、一般質問などの詳しい内容は、次の方法でご覧いただけます。

- ①会議録の閲覧
市議会事務局、山川・開聞庁舎、図書館および市ホームページ
- ②会議の録画中継視聴
市ホームページ
※議員顔写真下のQRコードを、スマートフォン等のQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。

指宿市 議会中継

検索

地域おこし協力隊について



外 蘭 幸吉
議員



動画視聴

問

地域おこし協力隊の活動期間は1〜3年で、任期終了後、約6割の方が同じ地域に定住している。国は報酬として400万円を特別交付税で補助するが、本市の現況はどうか。

答

平成29年1月から、本市への移住相談に当たる人を採用しており、下見の案内や首都圏で開催される移住フェアでのPR等を行っている。移住相談者からの信頼も厚く、相談件数も飛躍的に伸びている。9月と11月に採用した人は、商店街の空き店舗のにぎわいづくりの企画・運営、地域資源を活用した特産品や観光商品の企画・PR、指宿駅前商店街魅力向上事業等に従事し、外部の視点と既成概念に捉われない柔軟な発想に期待している。

問

今後、どういう目的で隊員を増やす考えか。

答

来年度は、活用可能な空き家の掘り起こしやデータベータ化、空き家活用コーディネートを採用する予定である。



地域おこし協力隊員の1人
黄川田まなぶさん

火葬場の残骨灰の処理について

問

残骨灰とは、火葬場で収骨後に残された焼骨等の総称で、宗教的感情の対象として扱う限り、廃棄物に該当しない。

答

全国的な有価金属の高騰で処理業者が増えたと聞くと、本市の現況はどうか。
県内の残骨灰処理業者と委託契約している。いったん施設内に適正に保管し、年1回業者が大分県由布市のお寺に運び、供養した後、施設内に埋葬している。



井元 伸明
議員



動画視聴

教育環境について

問 教育現場でのタブレット・電子黒板等の導入状況は、どのようになっているか。

答 電子黒板の整備状況は、小・中学校合わせて23台整備している。パソコンについては、現在の整備計画では小学校で9年間、中学校で7年間の使用期間を設け、期間が満了した学校から順次、タブレットへ移行している。また、教育委員会では平成29年度から3力年において、校内の無線LANの整備も計画している。

空き家対策について

問 来年度、地域おこし協力隊の制度を活用して2人の空き家活用コーディネーターを採用するということだが、どの

ような業務を行うのか。

答 活用可能な空き家の掘り起こしやデータベース化、空き家所有者・地域住民への空き家活用啓発活動、移住・定住希望者のサポート、住まい・地域のマッチング支援を想定しており、地域の方々と協働して取り組むことにしている。

池田湖周辺の環境整備について

問 県との協議状況はどのようになっているか。

答 県が実施設計の入札を1月ごろ行う予定となっている。県の委託事業が決まった後、1月下旬か2月上旬をめどに、住民と池田湖周辺事業者に公民館へ集まっていただき、意見を伺いたい。



環境整備が待たれる池田湖周辺

問 文化財を観光にも役立てる考えはないか。

答 関係部局と相談していく。



高田 千ヨ子
議員



動画視聴

若者対策について

問 手元に残るオリジナル婚姻届の作成、記念写真コーナーの設置はできないか。

答 希望する婚姻届出書を持参すれば、手元に残るようにカラーコピーで対応したい。記念写真コーナーの設置は、バックとなるオリジナルボードや場所など、前向きに検討したい。

高齢者が安心して暮らせるまちづくりについて

問 終活に向けた取り組みとして、市でエンディングノートの講習を行えないか。

答 県医師会が作成したエンディングノートを個人等が利用できるもので、市ではこの活用を周知し、必要に応じて講習会等を検討したい。

問 けん引式車いす補助装置を市で導入する考えはないか。

答 平成30年度は、県の総合防災訓練が本市で実施されるので、けん引式車いす補助装置の展示やデモンストレーションを行い、広く紹介したい。また、市民や福祉施設等へ広く周知するため、市でも配備を検討したい。

ごみ減量について

問 高齢者対策として、個別収集はできないか。

答 高齢者宅を個別収集することで、ごみの減量化につながり、安否確認も行えるので、福祉面からもメリットが大きい。今後、調査・研究し、検討する必要がある。

問 食品ロス削減のために、毎月家庭ごみ減量の日を決めて取り組めないか。

答 冷蔵庫内のチェックなど、ごみ減量に向けた家庭での取り組みについて、広報誌等で啓発を行いたい。



恒吉 太吾
議員



動画視聴

「2020年かごしま国体」 に向けた取り組みについて

問 かごしま国体のとき、本市で行われる競技は何か。

答 ソフトボール成年女子およびバドミントンの全種目を予定している。

問 国体の成功に向けて、市民の参加や協力体制について、どのように考えているか。

答 本市では、いぶすき菜の花マラソンをはじめ、ボランティアが盛んに行われている。このような気風を生かし、広く市民に

ボランティアを募集し、市民一体となつて盛り上げていきたい。



いぶすき菜の花マラソンでのボランティアの様子



バドミントン会場となる指宿総合体育館

問 国体に参加すること、携わることには大切な教育活動の一端と思うが、どのように考え、行っていくのか。

答 地元で開催される国体は、とても貴重な体験で、一生記憶に残ると思う。多くの子どもたちが観戦できる機会を計画していく。

問 国体を契機として、大会や合宿の誘致、運営支援、情報発信やPR活動を行っていくスポーツコミッションを創設する考えはないか。

答 国体を契機として、スポーツコミッションの創設は、ぜひやりたいと思う。



白山 正志
議員



動画視聴

指宿市望まじき学校への (住民説明会) について

問 住民説明会で出された意見を、基本方針にどのように反映させるのか。

答 望ましい学校づくり推進委員会等で検討してもらい、必要があれば修正を行い、基本方針に反映させていきたい。

問 今後のスケジュールはどのようなになっているのか。

答 推進委員会を開催して、住民説明会での意見等を踏まえた基本方針案を定めた後、パブリックコメントを行い、本年度中に基本方針を示したいと考えている。

来年度は、策定した基本方針についての住民説明会を開催するとともに、各小学校区に協議の場を設け、協議をすることになると考えている。

ヘルシーランドプロジェクト

問 井戸水利用のため配管設備を変更したにもかかわらず、県への変更届を7年以上も怠っていたということだが、どのような変更を行ったのか。

答 水道と井戸水、それから温泉と井戸水を直結しているということが判明した。

問 今回レジオネラ菌が検出されたが、原因は何か。

答 熱交換器の配管が原因といふふうに考えている。

問 市民は知る権利が当然あると思うが、なぜ、レジオネラ菌を伏せて広報したのか。

答 住民に過度な状況を判断させることは好ましくないといいことで、改修工事期間の延長として広報した。

レジオネラ症

<p>レジオネラ肺炎</p> <ul style="list-style-type: none"> ●主な症状 ・高熱・呼吸困難 ・筋肉痛・吐き気 ・下痢・意識障害 ●特徴 急激に重症になり死亡することもある 	<p>ポンティアック熱</p> <ul style="list-style-type: none"> ●主な症状 ・発熱 ・寒気 ・筋肉痛 ●特徴 一般に軽症で数日で治ることが多い
---	---

レジオネラ症は死亡者が発生する感染症です



前之園正和
議員



動画視聴

国民健康保険税 (国保税)について

問 国保税を下げるための努力をする考えはないか。今年度2億円だった法定外繰り入れを3千万円増やせば、1世帯1万円の国保税引き下げができる計算になるがどうか。

答 来年度は1億5千万円を繰り入れて、税率の据え置きを考えている。確かにそういう計算になる。

子育て支援などに 関して

問 南さつま市ができて指宿市ができない理由はないと思うが、小・中学校の給食費を無料にできないか。

答 給食費の無償化については、子育て支援施策の一環として、給食費負担の在り方を現在検討している。



問 小・中学校の普通教室にエアコンを設置できないか。

答 エアコンについては、今後整備することとし、実施に向けて検討していきたい。

問 就学援助入学前準備金は、入学前に支給できないか。

答 入学前準備金は、中学校については平成30年度から予算を組んだ。小学校については、平成31年度からできないか検討している。

問 子ども医療費助成を現物給付方式とし、対象を高校卒業までにできないか。

答 子ども医療費助成については、財政状況や近隣市の状況を勘案し、検討していきたい。

その他の質問事項

○なのはな館問題について



吉村 重則
議員



動画視聴

農業問題について

問 市町合併前の山川・開聞地域では、償却資産税を取っていない中で硬質ハウスを導入している。農産物の価格の暴落などで経営は厳しい。農業振興の立場から、償却資産税について考慮しないのか。

答 償却資産税の問題は、農業の経営者・従事者としての立場は痛いほど分かる。納税していただいた方、分納している方など、ようやく決着した問題である。次は所得補償制度を含め、どのような形で農業支援を行っていくか検討したい。

問 農業次世代人材事業について、相談者は何人か。

答 今年度は、11月末現在で13人が相談に来ている。

問 制度を利用しなかったときの支援の在り方をどのように考えているか。

答 就農を希望する方々に関しては、関係機関と連携して指導を行い、認定新規農業者に誘導しながら、有利な制度資金、経営体育成支援事業等の導入を進めている。

問 子どもを抱えている農家は、自然災害により収入源が断たれ、貧困が進んでいるのが現実である。給食費や保育料などの支援は、どのように考えるか。

答 制度は制度として大切にしたい。農業の経営安定化を図るため、災害等に強い、足腰の強い農業の支援策を考える。



その他の質問事項

○なのはな館について
○サッカー場について

調査結果報告 (平成28年3月25日～平成29年12月20日)

ICT推進に関する特別委員会

5ページに関連記事



動画視聴

タブレット導入 について調査

ペーパーレス化による「経費削減」はもとより、「議員の利便性向上」や「議会事務局職員の負担軽減」など、今後の行政・議会運営においてさまざまな効果が期待できるものであるとして、平成28年の第3回市議会定例会からタブレット端末を導入しました。

導入後は定期的な研修会や、定例会終了後に利用状況の把握など、今後の有効活用を生かすためのアンケート等を実施しました。



議会インターネット中継 について調査

県内他市の取り組み状況の調査やシステム事業者による研修会を通して、早急な導入が必要であるとして、平成29年第2回市議会定例会から議会インターネット中継を導入しました。

議会基本条例における開かれた議会の実現に向けて、一歩前進しました。



議会中継画面

本会議の議会中継(生中継・録画放映)を行っています。議会中継は、パソコン、スマートフォン、タブレットなどで視聴できます。

指宿市 議会中継

タブレット活用法 について調査

○議場での活用

新たなシステムを導入することで、既存の議場モニターとタブレット端末をつなぎ、画像データ等を映し出すことが可能です。審議の質の向上のためにも、早急な導入が望まれます。

また、傍聴者への配慮や執行部から見やすいように、議場モニターを増設する必要があるという結論に至りました。

○執行部との共有

現時点では、議会と執行部との共有システムが構築されておらず、具体的な活用策は見いだせませんでした。災害時等の迅速な情報共有化を図ることは極めて重要で、執行部への早期導入を要求し、共有システムの構築に向けた検討が必要です。

○SNSの活用

SNSの内容確認をした上でFacebookページを開設し、広報広聴機能の充実を図りました。

*SNSとは、メッセージや写真、動画をグループ内で共有したり、不特定多数に発信したりすることで、人と人とのつながりを支援するインターネット上のサービス。ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略称。

まとめ

ICT推進を契機として、より一層の議会の機能強化と活性化に努め、市民の福祉向上につながることを期待して、ICT推進に関する特別委員会の調査結果報告いたします。

調査結果報告（平成28年6月2日～平成29年12月20日）

公共施設の在り方調査研究特別委員会

5ページに関連記事



動画視聴

特別委員会の設置と調査・研究の経緯について

平成28年6月2日に8人の委員をもって構成する「公共施設の在り方調査研究特別委員会」が設置され、これまで委員会を15回開催し、市外も含めて10回、22施設の現地調査をするなど、調査・研究をしてきました。

○地熱開発について

大分県九重町の地熱発電所、市内のメデイポリス指宿発電所、南迫田地区内の地熱開発申請地を視察し、事業者と意見交換をしました。

その中で、地熱開発により地域に溝が生まれ、業者の粘り強い説明が



九重町地熱発電所

重要で、それぞれの地域に合ったメリットを地域と共に考えていくことが大切であるとのことでした。

※市が計画していた「地熱発電所新設」については、より多くの市民に理解を得る必要があるとして、市長が事業凍結を表明し、現在に至っています。

○サッカー場整備について

長崎県島原市の人工芝グラウンドと天然芝の多目的広場、熊本県八代市の天然芝の多目的広場の両施設を視察しました。

両施設とも指定管理者による運営がなされており、いずれも芝管理が一番難しいとのことでした。



島原市人工芝グラウンド

本市の公共施設の調査および執行部への提言

ヘルシーランド多目的グラウンド、市宮陸上競技場については、熊本県大津町職員を招致し、現地調査とそれぞれの土壌分析を行いました。

その結果を基に、大津町職員から1年間の整備計画と、それに使う薬剤まで提示していただきました。この土壌分析結果と整備計画等は、早急に担当課に送付し、指定管理者も含めた検討をもらうよう申し入れを行いました。

その他、指宿・山川学校給食センター、砂むし会館「砂楽」、指宿市民会館、唐船峡そうめん流し、ヘルシーランド、かいもん山麓ふれあい公園一帯、開聞漁村センター、旧川尻公民館、指宿駅西口、長崎鼻入り口および池田湖の駐車場の現地調査を

実施しました。

それぞれ担当課職員および

指定管理者から説明を受け、

協議を行い、各施設の改修・

改善事項等について指摘し

たほか、抜本的な改善計画や更新（建て替え）、譲渡も含めた、

管理運営の在り方等について提言しました。

なのはな館については、市が譲与を受けた部分は、現在補修工事が始まっている状況ですが、県が解体するという部分は設計者の同意が得られず、解体が難しいとのこと。県はなのはな館全ての施設の利活用を、市で考えてほしいとのことでした。今後の維持管理についても、再考する必要があると思われる。



改修工事中のなのはな館

平成29年第4回定例会で審議された議案等一覧

※全会一致は*、賛否が分かれた案件は賛成○・反対◆で記載

松下議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。

議案番号	議案名	議員名														議決結果					
		外園幸吉	白山正志	恒吉太吾	井元伸明	吉村重則	西森三義	浜田藤幸	東伸行	高田チヨ子	森時徳	高橋三樹	福永徳郎	前之園正和	木原繁昭		中村洋幸	新川床金春	下川床泉	新宮領進	松下喜久雄
57	平成28年度指宿市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	◆	○	◆	◆	○	○	◆	○	○	○	○	◆	○	○	◆	◆	○	—	認 定
58	平成28年度指宿市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	認 定
59	平成28年度指宿市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	認 定
60	平成28年度指宿市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	認 定
61	平成28年度指宿市温泉配給事業特別会計歳入歳出決算の認定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	認 定
62	平成28年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計歳入歳出決算の認定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	認 定
63	平成28年度指宿市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	認 定
64	平成28年度指宿市水道事業会計決算の認定及び剰余金処分について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	認定及び原案可決
76	平成29年度指宿市一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認を求めることについて	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	承 認
77	指宿市公共下水道指宿市浄水苑再構築（H28長寿命化）工事委託に関する協定の変更について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同 意
78	固定資産評価審査委員会委員の選任について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同 意
79	固定資産評価審査委員会委員の選任について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同 意
80	固定資産評価審査委員会委員の選任について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同 意
81	指宿市民会館及び山川文化ホールの指定管理者の指定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
82	指宿市企業立地の促進等による地域における固定資産税の特別措置に関する条例及び指宿市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
83	指宿市税条例の一部改正について	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	—	原案可決
84	指宿市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
85	指宿市都市公園条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
86	平成29年度指宿市一般会計補正予算（第10号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
87	平成29年度指宿市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
88	平成29年度指宿市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
89	平成29年度指宿市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
90	平成29年度指宿市温泉配給事業特別会計補正予算（第2号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
91	平成29年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計補正予算（第2号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
92	平成29年度指宿市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
93	平成29年度指宿市水道事業会計補正予算（第3号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
94	平成29年度指宿市一般会計補正予算（第11号）について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決

次ページへ続く

議案番号	議案名	議員名														議決結果						
		外園 幸吉	白山 正志	恒吉 太吾	井元 仲明	吉村 重則	西森 三義	浜田 藤幸	東 伸行	高田チヨ子	森 時徳	高橋 三樹	福永 徳郎	前之園正和	木原 繁昭		中村 洋幸	新川床金春	下川床 泉	新宮領 進	松下喜久雄	
95	指宿市職員の給与に関する条例及び指宿市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決
96	指宿市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	◆	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	◆	○	○	-	原案可決	
97	指宿市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	○	◆	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	-	原案可決	
98	平成29年度指宿市一般会計補正予算(第12号)について	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	-	原案可決	
99	平成29年度指宿市温泉配給事業特別会計補正予算(第3号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決	
100	平成29年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計補正予算(第3号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決	
101	平成29年度指宿市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決	
102	平成29年度指宿市水道事業会計補正予算(第4号)について	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	原案可決	

【陳情書】

H28 4	指宿山川太陽光発電開発に伴う大規模林地開発反対に関する陳情書	閉会中の継続審査(総務水道委員会付託分)																		継続審査	
5	「地熱発電所新設」に関する反対陳情書	閉会中の継続審査(総務水道委員会付託分)																		継続審査	
16	業務報酬基準制定に伴う、建物の設計等業務発注に係る陳情	◆	○	◆	◆	○	◆	○	○	◆	◆	◆	◆	○	○	◆	○	◆	◆	-	不採択
17	関東地方での震度1以上地震が7日間無い期間が今年既に3回発生し、また関東地方での陸域地震多発が始まっていて、2011年3月の東北地方M9地震前の10月の状況に大変に似ていることから財政の悪化が予測でき、その対策を打つことを求める陳情	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	不採択
18	サッカー場の新規整備の取りやめを求める陳情	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	不採択
19	指宿市販まち・ひと・しごと創生総合戦略における出生率目標達成への道筋を示すことを求める陳情	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	不採択
20	地熱をめぐる対立が仕掛けられている可能性があり、そういった不毛の対立を正常化することを求める陳情	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	-	不採択

*** 傍聴においでください ***

平成30年第1回定例会(3月議会)が下記のとおり予定されています。

招集・議案上程	2月26日(月) 午前10時から
質疑・委員会付託	2月28日(水) 午前10時から
総務水道委員会	3月2日(金)・5日(月) 午前9時から
文教厚生委員会	3月6日(火)・7日(水) 午前9時から
産業建設委員会	3月8日(木)・9日(金) 午前9時から
一般質問	3月19日(月)・20日(火)・23日(金) 午前10時から
委員長報告・表決	3月28日(水) 午前10時から

日程等は変更されることがありますので、傍聴の際にはあらかじめ市議会事務局までお問い合わせください。
TEL 0993(22)2111(内線511・512)

広報委員としての2年間の任期中に、議会報告会の開催、タブレット端末の導入、インターネットによる議会中継など、いろいろな議会改革が実行されました。

議会だよりにおいては、議案・陳情等の議員ごとの表決結果や政務活動費を掲載するなど、開かれた議会にと情報公開に努め、また文字を大きくするなど、少しでも見やすい誌面を目指してまいりました。市民の皆様のご協力に感謝申し上げます。

次号から改選後の新しい編集委員の下、新議員も加わり新風を吹き込んでくれるものと思います。

編集後記

広報委員長 木原 繁昭